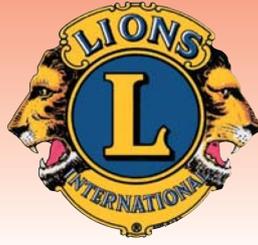


333-C地区 1R2Z



URAYASU LIONS CLUB

獅子吼

42th 2013.9 No.80



浦安ライオンズクラブ

浦安ライオンズクラブの奉仕活動

浦安ライオンズクラブの奉仕活動

青少年健全育成活動

- ・薬物乱用防止教室の開催
- ・薬物乱用防止キャンペーンの実施



環境衛生活動

- ・献血活動
- ・アイバンク献眼推進活動



2013～2014年度 浦安ライオンズクラブスローガン

『つなげよう未来へ、築こう明日を』

朗らかにウィサーブ

会長挨拶

浦安ライオンズクラブ
第42期会長 L飯盛 保之

この度、第42期の会長の任を拝しました、飯盛保之です。

ライオンズ歴も浅く、経験不足ではありますが、金子幹事、吉田会計にお力を借り、そして、メンバーの皆さまと心をひとつにして、一歩前進の運営を推進してまいりますので、どうか、皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

今期の目標のひとつに、「他クラブ及び他団体との交流を深め、新たな奉仕活動を推進する」を掲げさせていただきました。

これは、42年間、諸先輩方が地道に奉仕活動を継続し、社会における大きな基盤を築いていただいた功績を無駄にすることなく、時代に即した新たな奉仕活動を上積みし、発展させていくことをひとつの使命としてとらえ、浦安ライオンズ全体が一歩前進する活動を推進してまいりたいと思いますので、どうか1年間よろしくお願い致します。



社会福祉活動

- ・盲導犬支援募金活動
- ・災害支援募金活動



支援アクティビティ

- ・社会福祉協議会
- ・浦安市スカウト連絡協議会
- ・手をつなぐ親の会
- ・浦安市少年野球
- ・浦安青年会議所 青少年事業
- ・盲人留学生交流会
- ・市内盲導犬育成支援
- ・千葉県アイバンク協会



ごあいさつ

浦安ライオンズクラブの会員の皆様は、昭和47年4月の設立以来、友愛と相互理解の精神のもと、献血運動などの社会福祉活動をはじめ、青少年健全育成や環境衛生活動など幅広い活動に献身的に取り組まれ、浦安の発展に大きく寄与されています。また、一昨年3月に発生した東日本大震災では、多額のご寄附をはじめ、各地域における支援活動の先頭に立たれて活躍されるなど、応急復旧に多大なご貢献を賜りました。ここに改めて心より深く感謝申し上げます。

本市では現在、震災からの復興に向けた本格的な工事が始まっています。復旧・復興を最優先に位置づけ、一日も早い新生浦安のまちづくりに向け、まさしく「獅子奮迅」の働きをする決意でまいります。

浦安ライオンズクラブの皆様方におかれましては、これからも「We Serve」の理念に基づき、本市の良きパートナーとして、これまで以上にご支援、ご協力をいただければ幸いです。

最後に、浦安ライオンズクラブのさらなる発展と、会員皆様のご活躍、ご健勝を心から祈念いたしましてご挨拶いたします。

浦安市長 松崎 秀樹 様



薬物乱用防止教室の開催

浦安ライオンズクラブでは、「薬物乱用防止運動」の一環として、市内小中学生を対象に向け「薬物乱用防止教室」や「薬物乱用防止キャンペーン」を開催し活動を行っております。「薬物乱用防止教室」は、薬物乱用防止教室認定講師のメンバーを中心に(当会現在10名の有資格者)に、浦安警察署のご協力をいただき、市内小中学校にて各学校からの依頼を受け実施しております。

日の出小、北部小、明海南小、高洲小、浦安小、富岡小等の6年生とその保護者を対象に開催しています。2011年7月6日の富岡小におきましては、初めての試みで6年生向けとPTAの方々向けの2部構成で開催、40名を超えるPTAの御父兄の参加を頂き、ライオンズクラブの寸劇にもより一層力が入りました。

この様に、今後もより多くの学校にて本教室の開催を広げ、より多くの青少年に対し、正しい知識を学んでいただければと願っております。開催のご要望がありましたら、クラブ事務局までご連絡ください。



「浦安鉄筋家族」の著者である浜岡賢次様のご協力により作成した教室用クリアファイル。2012年4月に新バージョンを作成しました。



薬物の怖さを伝えるDVDによる学習



薬物がどのようにして皆に近づくかの寸劇

「教室に参加した学校からの感想」



<富岡小学校養護ご担当の先生より>

先日は、お忙しい中、薬物乱用防止教室にお越しいただき、ありがとうございました。学校行事として定着してきており、大変うれしく思っています。

参加児童の感想を見てみると、やはりDVDでみた薬物の体を与える悪影響が印象的だったようで、薬物の怖さを再認識できたようです。また、寸劇を通して、「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉に、誘惑に負けない強い心を持つことが大切なのだと気づかされたようです。

残念ながら、今回欠席した児童がおり、その児童にもDVDを見せてあげられたらよかったなと思います。

警察との調整、小道具の用意など本当にいろいろとお世話になりました。当日はたくさんの方がお出でくださり、地域のかたがたが見守ってくださっているということが、子どもたちにも伝わったのではないかと思います。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

<富岡小学校6年生の感想>

- ・薬物乱用防止教室では、薬物乱用の恐さ、薬物売る人たちの誘惑の言葉などを教えてくれました。薬物は脳をおかしくしたり、胃などを傷つけたりします。そんな薬物を持っている人が心配です。そんな人を増やさないために、この教室があり、「ダメ。ゼッタイ。」という合言葉があると思いました。これからは薬物を見つけたら、警察に連絡しようと思います。
- ・シンナーや覚せい剤、大麻などの恐ろしさがよくわかった。また、4つの寸劇で、どのように大麻や覚せい剤などの薬物が自分たちに近づいてくるのかよくわかった。
- ・薬物乱用防止教室に参加して、薬物乱用の恐ろしさがよくわかりました。私はよくテレビで「薬物乱用で逮捕」というニュースを見たことがあります。その人たちは、もうもとの体に戻れないのだなと思いました。自分には関係ないと思っても、町には薬物乱用の入り口がたくさんあります。でも、その入り口に入らないためにも、「ダメ。ゼッタイ。」の合言葉を忘れずに、健康な体でいきたいと思います。
- ・薬物乱用の恐ろしさがよくわかりました。これから薬物の誘惑に負けないよう「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉にがんばりたいと思います。

薬物乱用防止キャンペーン

「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止キャンペーンを、例年10月の浦安市民まつり会場にて開催しています。薬物乱用防止に関する正しい知識が容易に理解できるよう工夫されたキャラバンカーを展示し、車内の標本や模型、3D映像、ゲームなどを見学、体験していただいています。



「薬物乱用防止教育 ゴールド認定講師資格」 を取得

浦安ライオンズクラブでは現在9名の薬物乱用防止教育ゴールド認定講師の資格所持者がおります。

今後も更に地域の各学校、施設等から依頼された「薬物乱用防止教室」に積極的に参加し、青少年や地域社会の健全育成を図り「薬物乱用防止活動」の一層の普及と向上を実現することを目的とし取組を進めます。



薬物乱用防止教室用クリアファイルの裏面には、薬物による人体への影響や恐ろしさを解説しています。

まだ入会して1年余りですが、この度委員長という重責を担いまして身の引き締まる思いです。

浦安ライオンズクラブについて、まだまだ知らないことがたくさんあります。まずは今まで先輩達が培ってきた伝統を踏襲しながら経験を重ねていきたいと思ひます。

先日、今期1回目の薬物乱用防止教室が富岡小学校にて開催されました。今後できるだけ多くの学校を訪問して、薬物の危険を啓発していくのと同時に、子ども達からたくさんの元気をもらえれば嬉しいです。

またスカウト連絡協議会、わんぱく相撲浦安場所、浦安市少年野球等、青少年健全育成に関わる支援も今まで同様継続していきます。ご協力のほど何卒よろしくお願い致します。



青少年健全育成委員会
委員長 L長野 朋樹

浦安ライオンズクラブアクティビティ — 環境衛生・社会福祉活動

愛の献血運動

今期も、3回程度の献血活動を予定しておりますので、ぜひご協力をお願い申し上げます。

献血は、尊い命を救う一人一人の崇高な精神と、多くの方々の善意によって成り立っております。全国のライオンズクラブにおいて献血運動を展開しておりますが、千葉県では県内の献血量の約14パーセントを、県内クラブの献血活動により確保しております。浦安ライオンズクラブでは、千葉県赤十字血液センターと協力し献血バスを年3回ほど配車し、多くの献血協力者を募ってまいります。

年度	採血量
2003年	44,800ml
2004年	71,800ml
2005年	65,400ml
2006年	53,800ml
2007年	66,000ml
2008年	64,000ml
2009年	57,000ml
2010年	40,200ml
2011年	40,200ml
2012年	42,600ml



実績累計 3,461,300ml

41期活動実績 2012年11月 東西線浦安駅前
2013年3月 東西線浦安駅前



09年10月28日 日本赤十字社より、長年献血活動実施の功績を称えられ「銀色有功賞」をいただきました。



盲導犬支援募金活動

盲導犬協会の募金箱を、市内の事業所に設置し管理を行っております。



お疲れ様 オリオン号

市内初の盲導犬として8年間の仕事を終え引退しました。



年度	募金額
2003年	378,103円
2004年	356,097円
2005年	285,863円
2006年	161,187円
2007年	181,060円
2008年	90,209円
2009年	110,545円
2010年	68,470円
2011年	46,022円
2012年	19,441円
2013年	41,031円

実績累計 3,443,080円

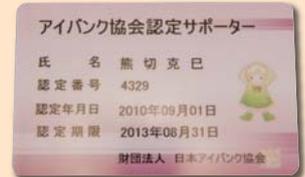
アイバンク献眼推進運動

1925年のライオンズクラブ国際大会に、三重苦の聖女と呼ばれたヘレン・ケラー女史が、ゲストスピーカーとして招かれ、そこで彼女はライオンズクラブに対し「暗闇と戦う盲人のための騎士になってください」と訴えました。以来、ライオンズクラブは視聴障がい者福祉や視力保護の活動に重点を置いております。

日本においてもアイバンク運動をライオンズクラブが中心となり活動を行っております。千葉県アイバンク協会においても、県内ライオンズクラブが中心となり、献眼登録運動やその運営等重要な役割を担っております。

浦安ライオンズクラブにおいてもアイバンク登録運動を展開しております。献眼は角膜移植を必要とされる方々に、ふたたび光を届けることが可能となります。一人でも多くの方の善意とご協力をお願いいたします。

浦安ライオンズクラブでは現在5名のアイバンク協会サポーターがおります。



アイバンク顕彰碑ヘレン・ケラー像建立

財団法人 千葉県アイバンク協会
常任理事 内田千尋

平成23年6月1日のヘレン・ケラーデーの日にアイバンク顕彰碑ヘレン・ケラー像建立除幕が行われました。

財団法人アイバンク協会は333-C地区が作ったアイバンク協会今年で26年に成ります。創立当初から今日まで献眼をご提供いただいた方々が279名おります。その方々を称えと共に後世に伝えておく必要があり顕彰碑を建立致しました。

ヘレン・ケラー像にした理由は、1925年米国オハイオ州セダーポイントでの第9回ライオンズクラブ国際大会の記念講演で、ヘレン・ケラーの「ライオンズの皆さん、この暗闇と戦う盲人のための騎士になって下さい」との歴史に残る名言が会員の心に響き爾来ライオンズに於ける視力保護運動の原点となったのでヘレン・ケラー像の顕彰碑建立と成りました。

建立場所はJR千葉駅東口の広い道を東に向かって行くと千葉中央公園がありその中にあります。

私共アイバンク協会の仕事は盲目の方々に愛の光を与え第2の明るい人生を送ることが出来るよう橋渡しの仕事をしております。

今後共メンバー皆様方のご支援ご協力の程よろしくお願い致します。



この度42期の環境衛生委員長を仰せつかり、大変恐縮しております。浦安ライオンズクラブに入会してまだ2年も過ぎておりません。何も分からないのにこの大役なので、少し戸惑っているというのが正直な気持ちです。

東西線浦安駅前での献血キャンペーンには今まで3回ほど参加をさせていただきました。毎回目標をクリアしており、素晴らしいと思います。他の会員の方々は長年やってこられていますので、私より充分承知しており、把握しておられると思います。不慣れな委員長ですので色々行き届かない事があると思いますが、どうかご協力よろしくお願いします。



環境衛生委員会
委員長 L大塚 行雄

今期も例年通りの活動を中心に社会福祉活動を行います。

主な内容としましては、手をつなぐ親の会クリスマス会への支援や、浦安社会福祉協議会「歳末チャリティー映画まつり」への協賛、福祉団体への助成等の実施をしております。



社会福祉委員会
委員長 L丸茂 陽一

「手をつなぐ親の会」クリスマス会への支援

浦安市総合福祉センターにて「手をつなぐ親の会」の恒例クリスマス会が行われますが、浦安ライオンズクラブの奉仕活動において、一番永く継続して行われているボランティア活動です。クラブで用意したクリスマスプレゼントを、メンバーのサンタクロースがお一人お一人にプレゼントしております。



浦安市スカウト連絡協議会への支援

社会教育として青少年の成長に貢献しているスカウト運動への支援を行っております。

- ・ボーイスカウト浦安第1団
- ・ボーイスカウト浦安第2団
- ・ガールスカウト千葉県第60団
- ・ガールスカウト千葉県第80団



ボーイスカウト・・・4年に一度の「日本ジャンボリー」に参加



ジャンボリー参加者

7月31日から8月8日、山口県山口市きらら浜で第16回日本ジャンボリーが開催され、浦安第1団と第2団からモスカウトと指導者が大勢参加しました。併せて第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリーが開催され、多くの外国スカウトも参加しました。

参加者15000人のスカウトの祭典です。参加するには日頃の訓練と、体力、チームワークがなければ、真夏の1週間のキャンプには出来ません。真っ黒に日焼けし、大きく成長して元気に帰ってきました。

2年後には同じ場所で、第23回世界ジャンボリーが開催されます。一人でも多くのスカウトが参加できよう応援をお願いします。



外国スカウト隊



さまざまなプログラムに参加



野営工作

元気
いっぱい



食事作りは
なれたもの

ガールスカウト千葉県第60団・第80団は

『～わたしたちはおすれない～東日本大震災被災者応援募金』をテーマに、5月26日のガールスカウトふれあいデーに、新浦安駅と舞浜駅で募金活動を実施しました。

ガールスカウト達は、被災地の方のために自分がやれることを考えながら、たくさんの想いを込めて、大きな声で募金を呼び掛けました。

募金をして下さった方には、福島の花の種をお配りし、みなさんから頂いた善意のこもった募金は、震災で親を失った子ども達のための『レインボーハウス設立』に役に立てて頂きたい、あしなが育英会へ寄付しました。



東日本大震災における支援活動

募金箱の設置

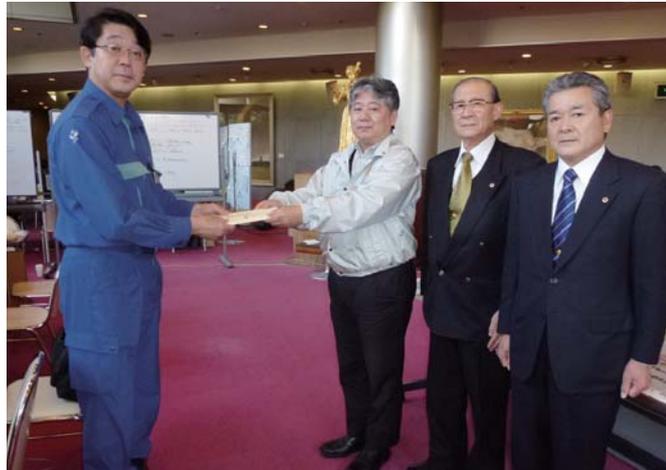
東日本大震災の災害義援金募金箱を、市内の企業様や商店様に設置をお願いしました。ご協力有難うございます。



災害義援金の寄付

浦安市に災害義援金の寄付を行いました。

浦安市災害対策本部(浦安市文化会館内)にて、松崎市長に義援金を手渡しました。



333-C地区 2011.3.11 14:46 「東日本大震災の記録」 忘れまい 忘れない!あの日 あの時!

ライオンズクラブ国際協会333-C地区の東日本大震災記録誌編集委員会が、大震災の被害を忘れぬために、千葉県内の被害状況を記録誌として作成しました。浦安市も甚大な被害を受けたこともあり、当クラブ小川Lも編集委員として制作に尽力しました。



浦安市少年野球への支援

浦安市野球協会学童部では、世界野球大会日本代表予選を兼ね毎年7月に少年軟式野球世界大会(全国ブロック大会)を市内で行っております。野球を通じ青少年健全育成への活動に対し支援を行っております。



盲人留学生交流会支援

「ジュエリーボックス盲人留学生交流会」は盲人留学生が視覚障がいを持ちながら、言葉も文化も異なる日本で、鍼灸・マッサージなどを学んで自国にもどり、自立を目指す若者たちを励ますことを目的とした交流会です。



ライオンズクラブとは

「ライオンズクラブは世界最大の奉仕団体」

ライオンズは、世界の平和と地域社会の幸福を願い、世界中で地域社会のニーズに応えるために活動している、202カ国130万人の国際的なネットワークです。

スローガン

Liberty 自由を守り
Intelligence 知性を重んじ
Our われわれの
Nation's 国の
Safety 安全をはかる

モットー 1954年採択

We Serve(われわれは奉仕する)

「私」ではなく「われわれ」であるところが、ライオンズクラブの特徴です。皆が力を合わせ人道奉仕を行い、助け合う。そういう組織のモットーです。

ライオンズの誓い

「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」

ライオンズクラブの目的 1917年起草 1919年採択

- ・世界の人びととの間に相互理解の精神をつちかい発展させる
- ・よい施設とよい公民の原則を高揚する
- ・地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的関心を示す
- ・友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる
- ・一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない
- ・奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める



2013-2014年度

国際会長テーマ バリー・パーマー (オーストラリア)

Follow Your Dream

(夢を追いかけよう)

333-C地区ガバナー スローガン L 正木 守 (君津)

将来のため 今動き出そう 愛ある奉仕

ライオンズクラブは国際的であり、世界最大の奉仕団体です。現在202カ国と地域、約130万人もの会員で構成されており、日本は世界第3位のライオンズ国です。千葉県(ライオンズクラブ国際協会333-C地区)でも135クラブ、約3,600名のが奉仕活動をしております。

私たちの社会は自分だけでは成り立ちません。世界の平和と社会の幸せを願うライオンズクラブ員は、地域社会の方々の協力を得ながら、労力と時間と賃金を提供し、広く社会福祉に役立つ奉仕活動を行っております。

LCIF(ライオンズクラブ国際財団)

ライオンズクラブ国際財団は、ライオンズクラブの活動を支援するために設立された財団で、ライオンズクラブ国際協会の人道事業に資金を提供してサポートしております。LCIFの交付金を利用することで、ライオンズは個別に行う以上の奉仕を実施することが出来るのです。

LCIFの交付金はすべて献金によるもので、運営費は投資による利息のみによって賄われております。



メルビン・ジョーンズ・フェロー

LCIFへの献金をしたメンバーに贈られる称号です。

- 2012年 L大塚(恒) (8回)
- L古河 (15回)
- L高梨 (初回)
- 2013年 L古河 (16回)



浦安ライオンズクラブ活動紹介

第96回国際大会 ドイツ・ハンブルグ

L 吉田 賢太郎

今年の世界大会はドイツ・ハンブルグで開催され、全世界から2万5千人のライオンズ会員が集まりました。日本からは3千5百人が参加し、浦安ライオンズクラブからL内田、L古河、L丸茂、L佐久間、L吉田の5名が行ってまいりました。ハンブルグはドイツ第2の都市、また、オランダ・アムステルダムに次ぐ欧州で2番目に大きな港湾都市です。中世のハンザ同盟の有力都市として栄えた歴史があり、美しい湖と緑豊かな街並みが印象的でした。ホテルはホリディインイクスプレスに6連泊でしたので、比較的にゆったりとした日程で大会の各種行事や観光を満喫してきました。



【7月5日(金)】

全員の大会参加登録と代議員2名(L内田とL吉田)の資格証明の申請手続きをしました。会場のハンブルグメッセは長蛇の列、地元のコーラスグループが音楽と歌で歓迎ムードを盛り上げていました。午後からはルネッサンス様式の美しい市庁舎などハンブルグ市内を観光、市内いたるところでライオンズのフラッグが見られ、歓迎ムードがいっぱいです。街中でもライオンズクラブ員と見られる人たちと遭遇、声をかけてきます。



【7月6日(土)】

大会に先立って、インターナショナルパレードが晴天の下に内アルスター湖1.6kmを巡るコースで盛大に行われました。約2万人のライオンズが参加、自国の特徴を出そうと民族衣装を着け、次々に音楽と踊りのパフォーマンスを披露します。まさに平和の祭典の感があり、感動ものでした。



【7月7日(日)】

O2ワールド・ハンブルグアリーナの開会式に出席。マデン国際会長の年次報告や有名人の基調講演、歌と踊りのパフォーマンスなど、2万人収容のアリーナは熱気あふれんばかりでした。夜は333複合地区・ガバナーを囲む会がロイヤルメリディアンホテルで開かれ、親交を深めました。開宴の途中に山田實紘国際第2副会長候補が見えて挨拶され、各テーブル席で写真撮影をしました。

【7月8日(月)】

バルト海に面した港湾都市、リューベック観光に行きました。中世に栄えた旧市街はレンガ造りの建物が並び、その美しさは“バルト海の女王”と呼ばれ、世界遺産にも登録されています。他のライオンズの人たちと一緒に会話弾み、ホルステン門の前で写真を撮りました。夜はC地区正木ガバナー・エレクトを励ます会がレストランコックスで開催され、顔見知りも多いのでビールとワインをいっぱい飲み、大いに盛り上がりました。



【7月9日(月)】

早朝7:30からメッセで投票が始まり、行ってまいりました。代議員の本人証明が求められた程度で無事投票を済ませることが出来ました。続いて10:00からの閉会式に出席するため、O2ワールドにまた移動です。期間中の交通手段として、主要なホテルと二つの会場間は頻繁に巡回バスが運行されており便利なのですが、時間がかかるので大変疲れます。(私たちのホテル前には停まらないので、近くのホテルまで何度歩いたことか) 閉会式では、オーストラリア出身のパーマー新会長の就任演説をはじめ盛りだくさんのプログラムがありました。日本から山田国際副会長と清水英徳国際理事が選出され、2年後のハワイ国際大会では日本人の国際会長が45年ぶりに誕生することです。

【雑感】

“見る聞くでは大違い”と言われますが、パレードの規模と華やかさ、会場内のあちこちで行われるピン交換のテクニックなど、先輩ライオンからいろいろ伺っていましたが、今回行ってみてよくわかりました。世界の会員130万人を超えるライオンズの偉大さを改めて実感することが出来ました。まだ行かれていない方には、是非参加されることをお勧めします。

次回は2014年7月 カナダ トロント

アジアフォーラム

2012年11月8日～11日の間「51回OSEALフォーラム」が福岡にて開催され、浦安ライオンズクラブのメンバーも参加しました。他のLCと活発に交流し、大変有意義に過ごすことができました。



333-C地区 地区年次大会

2013年4月21日、千葉市「アパホテル&リゾート東京ベイ幕張」にて第59回地区年次大会が開催されました。



1000回例会

お陰様をもちまして2013年6月第一例会が、1000回目(41年8カ月)となりました。今まで浦安ライオンズクラブを支えてくださった方々に改めて感謝いたします。



クリスマス例会&納涼例会

毎年7月と12月に開かれ、メンバーの家族交流に役立っています。



「チャリティーゴルフ大会」開催の趣旨

浦安ライオンズクラブ主催のチャリティーゴルフ大会開催の目的は、クラブの各アクティビティ(奉仕活動)に利用される事業予算として、地域社会からの収益としてゴルフ参加者様より事業費をチャリティーしていただくことにあります。その事業費はクラブの運営費に利用するのではなく、クラブメンバーのドネーション(会員の寄付金)とともに、すべてアクティビティのための資金として利用される予算となります。その収益金(事業費)は、クラブ会則により、クラブ運営のために支出することを禁止されていることは、他の奉仕団体とは根本的に異なるところで、この事実はライオンズクラブの誇りとするところです。



毎年恒例の開催としておりますが、厳しい社会情勢、経済環境ではございますが、今後ともさらに当クラブ活動をご理解いただくと共に、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

あなたも「浦安ライオンズクラブ」で活躍しませんか!



ライオンズクラブの会員は、各地域で「仕事をしながら地域に役立つ奉仕活動しよう」と集まった人たちです。

ライオンズクラブでは奉仕活動のことを「アクティビティ」と呼び、一般にボランティア団体では、ある特定の奉仕分野に特化して、専門的に活動されることが多いですが、ライオンズクラブの活動分野は非常に多岐にわたり取り組んでおります。地域社会をよくするために活動を実行し、地域のニーズがあれば何にでも取り組む姿勢があるのがライオンズクラブの特徴です。さらに活動のフィールドも地域を中心に、地区キャビネット、国際協会本部やLCIFを通じて、県内・国内そして国際的にも貢献の場が広がります。

Activities

地域社会の力になれ

青少年の育成や、障がい者への支援活動等、あなたの時間と能力を奉仕活動に活かすことができます。

Friendship

友情で結ばれた仲間

さまざまな奉仕活動を通じて、職業や年齢の違いを超えた多くの仲間と、厚い絆を育むこととなります。

International

世界に広がる組織の一員

ライオンズクラブは国際的なネットワークです。国境を越えた奉仕活動や、世界中の会員同士の交流を経験することができます。

Ability

自分の中の能力を伸ばす

各種活動や行事への参加等ライオンズクラブでは、リーダーシップを磨く実践の場があります。ビジネスの現場でも役立つスキルが身に付きます。

ライオンズクラブは、地域社会の生活、文化福祉向上等の奉仕活動を展開し、世界平和を願う、世界最大の奉仕団体です。社会の役に立ちたいとお考えの方にとり、ライオンズクラブへの参加は最良の選択肢となります。ライオンズクラブの一員となることで、社会に貢献しながら、自分の人生をより豊かに変えることができます。ぜひあなたも「浦安ライオンズクラブ」で奉仕活動を実践しませんか。

ライオンズクラブ発行の広報誌



浦安ライオンズクラブの歩み

1971/10 浦安ライオンズクラブ結成
 1974/10 三浦ライオンズクラブと姉妹提携
 1980/2 米国エルカミノクラブと1R姉妹提携
 1981/10 第1回チャリティーゴルフ大会開催
 1985/5 財団法人千葉県アイバンク協会設立に寄付
 1986/6 浦安シーサイドライオンズクラブ結成をスポンサー
 1989/4 浦安市100周年記念表彰式参加
 1990/1 浦安市とオーランド姉妹都市提携の記念植樹

1993/7 浦安中央ライオンズクラブ結成をスポンサー
 1999/5 盲導犬助成チャリティーディナーショー主催
 2012/4 浦安ライオンズクラブ40周年記念式典にて、
 防犯パトカー寄贈

題字 関根 薫園氏
 浦安ライオンズクラブ会報
 「獅子吼」初号



浦安ライオンズクラブ誕生の記録

333-C地区 1R 2Z 所属
 スポンサークラブ 市川ライオンズクラブ
 結成式 1971年10月3日
 認証式 1972年4月16日
 日本国内で1623番目のクラブとして発足

提携クラブ

- 三浦ライオンズクラブ(330-B 8R 3Z)
- 米国アナハイム市ブラックファーストライオンズクラブ
 1982年12月3日 代表L6名 訪米し調印
 1983年5月15日 代表L2名 訪日、訪浦し調印
- 米国カリフォルニアガーデナー市
 エルカミノライオンズクラブ(4L3) (1R提携)

理事会・例会会場

理事会：第1火曜日	ライオンズクラブ事務局	午後6時開会
第1例会：第2火曜日	サンルートプラザ東京	午後7時開会
第2例会：第4火曜日	東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート	午後7時開会

42期役員

会長	L 飯盛保之	一年理事	L 大塚行雄
前会長	L 高梨良茂	二年理事	L 内田千尋
第一副会長	L 渡辺照雄	二年理事	L 丸茂陽一
第二副会長	L 皆川光司	二年理事	L 長野朋樹
幹事	L 金子康行	会員理事	L 渡辺清昭
会計	L 吉田賢太郎	テールツイスター	L 小川純一朗
一年理事	L 古河守男	ライオンテーマー	L 伊藤能孝
一年理事	L 渡邊利明	副ライオンテーマー	L 永瀬幸二



第42期三役の皆さん

事務局のご案内



〒279-0004
 浦安市猫実1-19-36
 浦安商工会議所会館内

TEL 047-353-2203
 FAX 047-350-0729
 E-mail _____
 mail@urayasu-lc.jp
 URL _____
 http://www.urayasu-lc.jp/

80号「獅子吼」発行にあたって

浦安ライオンズクラブの広報誌である獅子吼は、初号発刊から42年で80号、今回もカラー版として発行となりました。

ライオンズクラブは多様な社会奉仕活動を展開しておりますが、この獅子吼を通して、一般の方々に少しでもクラブの意義や役割が伝わり、広く認知されれば幸いです。

また過去の獅子吼は、ホームページにライブラリされております。

ぜひホームページのほうもご覧ください。



PR・IT情報委員会
 委員長 L熊切 克巳



We Serve

WWW.URAYASU-LC.JP